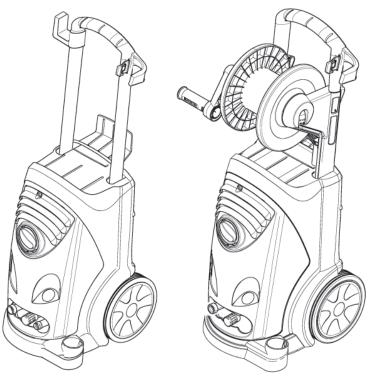


# 取扱説明書 業務用高圧洗浄機 HD7/15C HD7/15CX



EASY!Lock

1 × 360°

この度はケルヒャー商品をお買い上げ頂きまして誠に有難うございました。 ご使用に先立ち、取扱説明書をよくお読みいただき安全に正しくご使用ください。 お読みになられた後は、本書をすぐに取り出せる場所に保管してください。

1. 使用上のご注意	3~6
2. 仕様および標準装備品	7
3. 各部名称	8~9
4. 設置要領	
4-1.ポンプオイルの点検	10
4-2. 電源の接続	11
4-3. 給水	11
4-4. 高圧ホース	12
4-5. 高圧ホースの延長	12
4-6.スプレーランスの接続	12
4一7. ノズルの操作	13
4-8. 洗浄剤の使用方法	14
5. 使用方法	
5-1. 水道を使用する場合	15
5-2.トリガーガンの使用方法	15
5-3. 水道以外で使用する場合	16
5-4. 洗浄が終わったら	17
6.メンテナンス	
6-1.メンテナンススケジュール	18
6-2. フィルターの点検	19
7. トラブルシュート	20~23
8. 凍結防止	24
9. 補修部品	25
10. アクセサリーの取り付けについて	26~27
1 1. ユーザー登録・保証	28
1 2. お問い合わせ先	29

## 1. 使用上のご注意

◎ご使用の前に必ずお読みください。

## 絵表示について

この取扱説明書と製品への表示では、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな絵表示をしています。内容をよく理解してから本文をお読みください。



警告

この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、「死亡または重傷を 負う可能性が想定される内容」を示しています。



注意

この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、「傷害を負う可能性または物的損害が発生する可能性が想定される内容」を示しています。



この記号は「してはいけないこと(禁止)」を示します。



この記号は「必ず実行してほしいこと」を示します。



注意

## 洗浄は自己責任において行なうこと

万一洗浄対象物に変色、変形、破損などが生じた場合、もしくは 正しく操作をせずにやけどやケガを負った場合、当社では一切の 責任を負いません。

# $\Lambda$

# ご使用時の警告



本体、電源プラグに水をかけないこと感電する場合があります。

ぬれた手で電源プラグを触らないこと 感電する場合があります。

## 電源ケーブルに異常がある場合は使用しないこと

折れ曲がり、プラグの変形、ケーブルにつぶれがある場合は使用しないでください。 発火、感電することがあります。

## タコあし配線はしないこと

複数の電気製品を同じコンセントで使用した場合、ブレーカーがショートする 場合があります。

## 改造禁止

火災、感電、けがの原因になります。

ケルヒャー純正部品以外の、機械の性能や機能に適さない部品を使用しないで ください。

機能を十分に発揮しない場合が生じ思わぬ事故のもとになることがあります。

## 人体に向けて高圧水を使用しないこと

人体に向けて高圧水をかけないでください。 皮膚の裂傷、失明、難聴になる場合があります。

## 危険物のある場所で使用しないこと

火災になる原因となります。

## 危険物を洗浄剤の代りに吸引しないこと

灯油、ガソリン、オイル、ワックス、塗料などの油性の液体や薬品は吸わせないでください。火災になるおそれがあります。

## 子供には触らせないこと

ケガをする場合があります。

# ⚠ご使用時の警告



## 電源プラグは確実に差し込むこと

コンセントに接続した際にゆるみ、がたつきがある場合ショートし発火の 原因となります。

## 交流20073相電源で使用すること

異種電圧で作動させた場合、火災の原因となります。

銘板に記載された周波数でご使用ください。

50Hz と60Hz は共用できません。

## 漏電ブレーカーを設置すること

安全確保のため漏電ブレーカーを設置してください。

## 延長コードは 20 アンペアの規格品を使用すること

電源コードを延長して使う場合は必ず 20A 仕様の延長コードを購入してご使用ください。

規定以下の商品を使用した場合、電源コードやプラグがこわれ発火の原因になります。標準のケーブルより必ず太いものを用意してください。

## アースをすること

アースがない場合はお買い上げ販売店に依頼し、第3種接地工事をしてください。 水道管、ガス管、電話線、避雷針のアースには絶対に接続しないでください。

作業に適した服装、防具を身につけること 事故の回避、怪我の防止のため装着してください。

汚染された可能性のある場所を洗浄する場合はマスクなどの 適切な防護具を身に着けること

汚染物質が飛散し人体に悪影響を生じる場合があります。

修理はケルヒャーまたはケルヒャー認定技術者が行うこと 個人の修理は事故のもとになるおそれがあります。

作業を中断・終了する際は必ずトリガーガンの安全ロックをロックすること

誤って高圧水が噴射され、思わぬ事故が生じる場合があります。

# ⚠ ご使用時の注意



火気のそばに置かないこと

本体が変形し発火の原因になる場合があります。

CX(ホースリール付)タイプには延長高圧ホースは使用不可 延長高圧ホースは、Cタイプ(ホースリールなし)にのみご使用いただけます。

## 異種洗剤を混ぜないこと

酸性洗剤とアルカリ性洗剤を混ぜないでください。有毒ガスが発生します。



## 高圧ホースの取り付け

- ●使用前に高圧ホースのナット部分に緩みが無いか確認してください。
- ●使用中もしくは圧力がかかった状態で高圧ホースのナット部分を無理に回さないでください。思わぬケガや火傷を生じる恐れがあります。

## 高圧ホースの取扱いは注意すること

高圧ホースは、折らないでください。破損の原因となります。

作業を行う前に、高圧ホースはまっすぐに伸ばしご使用ください。

必ず純正高圧ホースをご使用ください。

他社製品を使用した状態での事故、損傷についての苦情はお受けできません。 摩擦の強い床面、コンクリートの打ち放しや砂利・砕石を敷き詰めた路面(デコボコの床面)で使用する場合には、ゆっくり高圧ホースを動かしてください。 ブロック、レンガ、塀の角での高圧ホースの折れ、強い摩擦は避けてください。 高圧ホースに異常(深い傷や折れ曲がりなど)がある場合は使用しないでください。 本体または高圧ホースが異常に振動していると感じた場合は使用を中止し点検を依頼してください。

## 周囲の安全に気を配って使用すること

水を出す瞬間反動があります。周囲に気を配りトリガーガンをしっかり握って ください。反動により振り回される場合があります。

## ノズルの取り替え時は水を止めること

ノズルを取り替える場合はトリガーガンのレバーをはなし、安全ロックをロック して水が出ない状態で行ってください。

水を出した状態で変更するとノズルが壊れる場合があります。

## 自吸、井戸を使用するときは

- ●別売のフィルターを使用してください。 使用しない場合ポンプが壊れる場合があります。
- ●自吸する場合はオプションの自吸用ホースをご使用ください。 使用しない場合ホースが潰れ、給水不良となりポンプが壊れる場合があります。

#### 給水温度は最高 60℃まで

給水温度が60℃を超えると、機械が壊れる原因となります。

## 2. 仕様および標準装備品

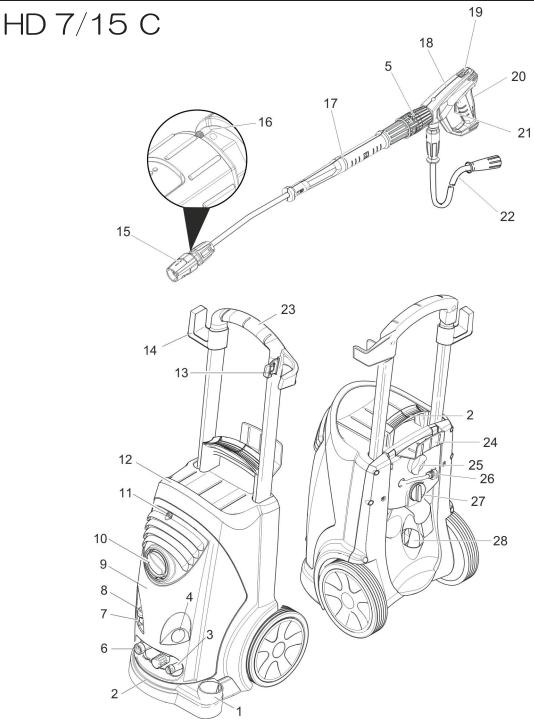
HD 7/15 C 仕様一覧			
電源	AC 200 V 50/60 Hz		
消費電力	2.7 kW		
吐出圧力	2~15 Mpa		
吐出水量	240~700 %/時間		
洗浄剤吸引量	0~35		
給水温度	MAX60°C		
給水ホース内径	18 mm		
長さ×幅×高さ	$360 \times 375 \times 935 \mathrm{mm}$		
本体重量	29 Kg		

HD 7/15 CX 仕様一覧			
電源	AC 200 V 50/60 Hz		
消費電力	2.7 kW		
吐出圧力	2~15 Mpa		
吐出水量	240~700 流/時間		
洗浄剤吸引量	0~35 微/時間		
給水温度	MAX60°C		
給水ホース内径	18 mm		
長さ×幅×高さ	$360 \times 400 \times 935 \mathrm{mm}$		
本体重量	31 Kg		

標準装備品		
トリガーガン	1式	
3ジェットノズル	1個	
高圧ホース	1本	
水道ホース	1本	
ホースバンド	2個	
給水ホースコネクター	1式	

- ■ポンプから1分間当たり10滴程度の水漏れがある場合がありますが異常ではありません。
- ■本機には圧力スイッチが内蔵されているためトリガーガンを放すとモーターが停止します。
- ■長時間放置した場合、自然減圧が生じ何もしない状態で再起動する場合がありますが、 異常ではありません。
- ■5分間以上停止させる場合にはメインスイッチを切ってください。
- ■ポンプからオイルがにじむ場合がありますが異常ではありません。
- ■仕様・外観は、開発・改良により予告なく変更する場合があります。

## 3. 各部名称

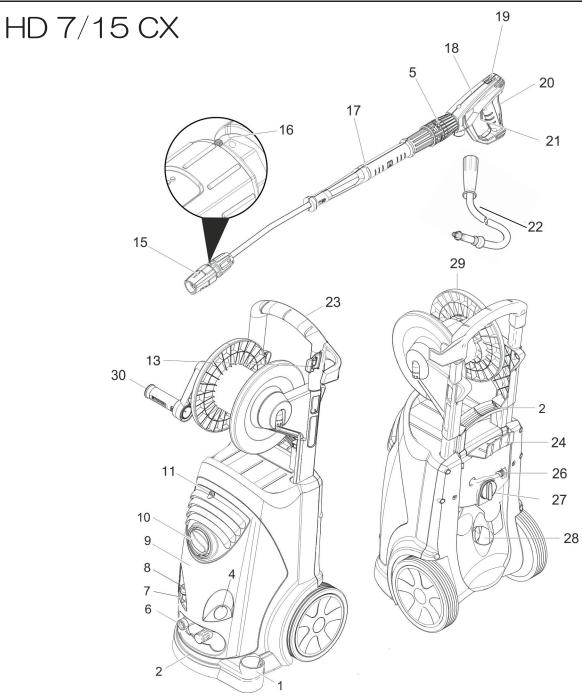


注意:仕様変更により商品の形状と図が一致しない場合があります。

- 1. ノズルホルダー
- 2. バンパー
- 3. 高圧ホース接続口
- 4. 圧力計
- 5. サーボプレスユニット
- 6. 給水口
- 7. オイルレベルゲージ
- 8. オイルタンク
- 9. カバー
- 10. スイッチ

- 11. 固定スクリュー
- 12. ホースホルダー
- 13. トリガーガンフック 23. ハンドル
- 14. 高圧ホースフック
- 15. 3ジェットノズル
- 16. ノズル合わせ位置
- 17. スプレーランス
- 18. トリガーガン 19. 安全ロック
- 20. トリガー

- 21. 安全レバー
- 22. 高圧ホース
- 24. ケーブルフック
  - 25. ハンドル固定スクリュー
- 26.洗浄剤ホース、フィルター
  - 27. 洗浄剤ダイヤル
  - 28. アクセサリーホルダー



注意:仕様変更により商品の形状と図が一致しない場合があります。

- 1. ノズルホルダー
- 2. バンパー
- 3. 高圧ホース接続口
- 4. 圧力計
- 5. サーボプレスユニット
- 6. 給水口
- 7. オイルレベルゲージ
- 8. オイルタンク
- 9. カバー
- 10. スイッチ

- 11. 固定スクリュー
- 12. ホースホルダー
- 13. トリガーガンフック 23. ハンドル
- 14. 高圧ホースフック 24. ケーブルフック
- 15. 3ジェットノズル
- 16. ノズル合わせ位置
- 17. スプレーランス
- 18. トリガーガン
- 19. 安全ロック
- 20. トリガー

- 21. 安全レバー
- 22. 高圧ホース

- 25. ハンドル固定スクリュー
- 26. 洗浄剤ホース、フィルター
- 27. 洗浄剤ダイヤル
- 28. アクセサリーホルダー
- 29. ホースリール
- 30. 巻き取りハンドル

アドバイス:準備の際にケガをしないように作業用手袋をはめましょう!

## 4-1. ポンプオイルの点検



■カバーの取り外し本体カバーを外します。



■オイルタンクキャップの先端をはさみでカット してください。

カットをしないで使用した場合キャップが外れオイルが噴き出る場合があります。



#### ■オイル量の確認

オイルレベルが MIN 以上であることを確認して ください。

足りない場合は補充を行ってください。

純正オイル 1し

注文番号: 6.288-016.0

## 4-2. 電源の接続

■ 漏電ブレーカーを設置すること 安全確保のため必ず設置してください。

■ 延長コードを使用する場合

コードを巻いた状態では使用しないこと

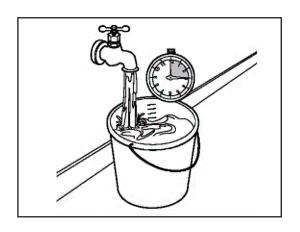
■ 延長コードの規格

●10m以下の延長:電線の太さは2mm²以上

■30m以下の延長:電線の太さは3.5 mm²を使用すること

メインスイッチが切れていること('O' の位置にある状態)を確認してから電源を コンセントに差し込んでください。

## 4-3. 給水



#### 給水量の確認

10 Lのバケツを用意し水道栓を全開にし水量を確認してください。

■ 45 秒で満水



#### ■水道ホースの取り付け

本体側ホースコネクターを給水口に取り付けてください。

給水ホース先端を差し込みホースバンドで固定してください。

もう一端を水道栓に接続しホースバンドで固定してください。

水道ホースを長くしたい場合は、網入りの同等品をお求めください。

## 4-4. 高圧ホース

#### ■Cタイプ・本体側

高圧ホースのOリングに脱落、損傷がないことを確認し高圧ホース接続口に接続してください。約1.5回転で固定します。

#### ■CXタイプ

ホースをまっすぐに伸ばした後ハンドルを引き出しホースリールにホースを巻き取ってください。使用後は巻き取りハンドルを押し込み格納することができます。



- ■高圧ホースの取り付けに緩みがないことを確認してください。
- ■高圧洗浄機の電源を切って作業してください。
  - ■トリガーガンのレバーを握らずに操作してください。



#### ■ガン側

①トリガーガンの高圧ホース差し込み口に高 圧ホースを差し込んでください。



②高圧ホース端部のナットを止まるまで回してください。約1.5回転で固定します。

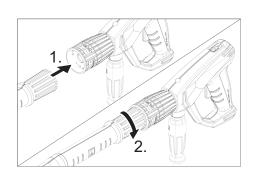
高圧ホース端部のナットを緩みがないよう、 しっかりねじ込んでください。

4-5. 高圧ホースの延長

## ■高圧ホースを長くしたい場合

別売の延長高圧ホース(10m/20m)と接続カップリングをご使用ください。

※ CX タイプは高圧ホースを延長された場合ホースリールに全てを巻き取れません。



## 4-6. スプレーランスの接続

(1)トリガーガンにスプレーランスを差し込みます。

②スプレーランス端部のナットを止まるまで回してください。約1回転で固定されます。

## 4-7. ノズルの操作

## ノズルの選定

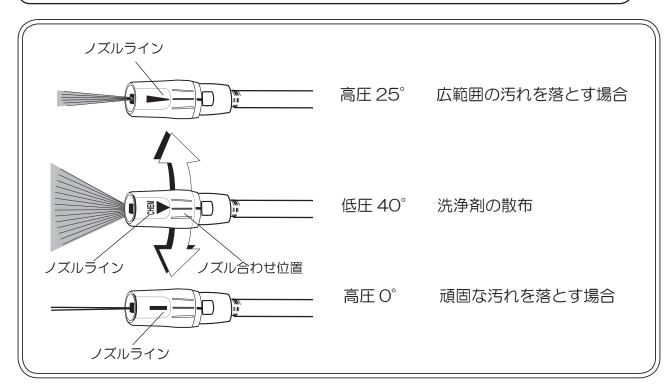
3ジェットノズルは用途に応じて噴射角度を選んでお使いいただけます。

## ノズルを変更する場合

- ①トリガーガンのトリガーを放します。
- ②安全ロックを前方にスライドしロックください。
- ③選択したノズルの絵の中心のラインと、ノズル合わせ位置(突起)を合わせてください。



水が出ている状態でノズルを変更した場合ノズルが壊れます。





作業を中断・終了する際は、スイッチを切り、安全ロックを前方にスライド しトリガーガンのトリガーを握れない状態にすること

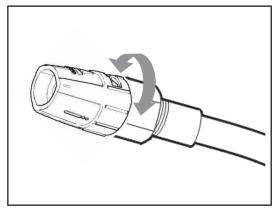
誤って高圧水が噴射され、思わぬ事故につながる可能性があります。

高圧水が誤って人体に向けて噴射された場合、死亡または重症を負う可能性があります。



- ●ノズルの変更は必ずトリガーガンのトリガーを放し安全ロックを前方にスライド し水が出ない状態で行ってください。
- ●水が出ている状態でノズルを変更した場合はノズルが壊れます。
- ●過度の圧力で洗浄物を傷めないよう、適度に離して洗浄してください。
- ●取り付け部位の○リングに脱落、損傷がある場合は交換を行ってください。

## 4-8. 洗浄剤の使用方法



# +





#### ノズルの選択

ノズル先端を回し低圧 40°のノズルに合わせてください。

洗浄剤塗布後は洗浄剤ホースを引き抜き、清水に 浸し約1分間すすぎを行ってください。

#### 圧力調整

サーボプレスユニットを+側にしっかり回してください。 ※サーボプレスユニットは常に最大で使用する こと。最大以外では洗浄剤は吸引されません。

高圧ホース総長が30 mを超える場合、洗浄剤は出ません。

CX:ホースリールの高圧ホースは全て引き出すこと。

#### 洗浄剤の濃度

洗浄剤ホースを引き出し、洗浄剤タンクへ浸してく ださい。

洗浄剤調節ダイヤルを回し、濃度設定を行ってください。

濃度調整は0~5%の範囲で調整することができます。

#### <注意>

純正洗浄剤の使用を推奨いたします。

粘度が高い液体、金属・樹脂・パッキン等を腐食、劣 化させる液体は使用しないでください。

#### 効果的な洗浄のポイント

①汚れを浮き上がらせる

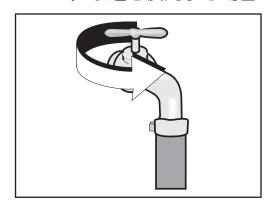
乾いた状態の洗浄面に洗浄剤を散布します。 数分間放置し汚れを浮き上がらせます。

②浮いた汚れを取り去る

洗浄剤が乾いてしまう前に高圧ノズルで汚れを落とします(外気温度により放置時間を調整してください)。

## 5. 使用方法

## 5-1. 水道を使用する場合



水道栓を全開にしてください。

## 電源に接続する

電源プラグをコンセントへつないでください。

## <注意>

仕様に適した電源を確保してください。 電源ケーブルを延長する場合は電圧降下に留意し選 定してください。

## スイッチを入れる

メインスイッチを I (起動) にしてください。

〇 : 停止I : 起動

スイッチを入れると同時にモーターが起動し規定 圧力まで上昇後停止します。

圧力が保持されている場合は(待機)スイッチを ONでもモーターは起動しません。



## 5-2. トリガーガンの使用方法



トリガー

トリガーガンの安全ロックを解除してください。 トリガーガンに手を添えスプレーランスをしっか り保持してください。トリガーガンの安全レバー を指で押さえながらトリガーを握ると高圧水が吐 出し洗浄作業が行えます。

#### <圧力の調整>

サーボプレスユニットを

- +側に回すと高圧になります。
- 一側に回すと低圧になります。

洗浄部位に応じて使い分けてください。

## 5-3、水道以外で使用する場合

●自家水道(地下水)を使う場合

別売のフィルターの装着をお奨めいたします。

本体側コネクターを外し、別売のフィルターを給水口に取り付け水道ホースを接続しで使用ください。

■用意する商品

フィルター 注文番号:2.637-691.0

●ため水を使う場合

※標準の水道ホースでは自吸はできません。

自吸を行う際には別売アクサセリーをご購入ください。

サクションホースセット3m(注文番号:9.548-030.0)

フィルター(注文番号:2.642-794.0)

■ 自吸吸い上げ高さは1m以内です。 (洗浄機が水面より高い位置にある場合の高低差です)

- カップリングと水道ホースを取り外します。 ※標準ホースは自吸には使用できません。
- 本体に高圧ホース・トリガーガン・スプレーランスを取付けてください。
- スプレーランス先端から3ジェットノズルを取り外してください。
- フィルターを本体給水口にしっかりねじ込んでください。 フィルターのパッキンをなくさないようにしてください。圧力が低下します。
- サクションホースに呼び水(ホースを水中に沈め内部の空気を全て抜きます)をした 後ホース端部を指で塞ぎフィルターへ素早く取り付けてください。 呼び水を行うと短時間にポンプへ水が供給され空運転が防止できます。
- サクションホース先端のフィルターが使用中に浮き上がる場合が有ります。 おもりを取り付ける事を推奨いたします。 (水面から露出すると瞬時に圧力が低下します。)
- メインスイッチを入れてください。モーターが動き出します。
- トリガーガンのトリガーを操作しスプレーランス先端から定量的に水が出るまで動か してください(エア抜き)。
- ノズルチップを取り付け洗浄作業を行ってください。



注意

ワンタッチカップリングでは自吸はできません。 必ずサクションホースセットを使用してください。

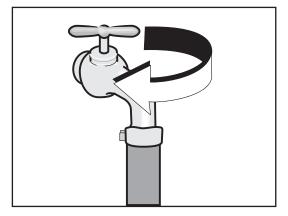
## 5-4. 洗浄が終わったら



#### スイッチを切る

- ■メインスイッチを O (停止) の方向へ回してく ださい。
- ■電源プラグをコンセントから抜いてください。

O : 停止I : 起動



水道栓を閉めてください。



トリガーガンのレバーを握りポンプ内部の残留圧力を抜いてください。

トリガーガンのトリガーを放してください。 安全ロックを前方にスライドしてください。 トリガーが握れなくなります。

# 6. メンテナンス

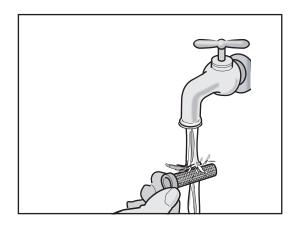


メンテナンス作業を始める前に必ずメインスイッチを停止させ電源を抜いてください。

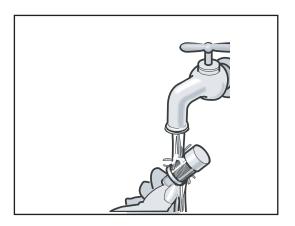
## 6-1. メンテナンススケジュール

頻度	箇 所	チェック項目	手順	
	コード	損傷、劣化	すぐに交換を依頼してください。	
外観上の チェック 〔常時〕	高圧ホース	損傷、劣化	すぐに交換してください。	
		漏水	Oリングを確認・交換してください	
	フィルター	詰まり	使用前にフィルターを取り外し詰まりを確認	
	ポンプ	漏水	1分間に10滴までは許容範囲内です。 漏水が多い場合はサービスフロントに ご相談ください。	
週1回	オイルタンク	オイル量 の確認	オイルが乳化していたら(水の混入) すぐにサービスフロントにご相談ください。	
	給水ホース	フィルター の点検	汚れていたらゴミを取り除き洗ってください。	
	洗浄剤 吸引ホース	フィルター の点検	汚れていたらゴミを取り除き洗ってください。	
1 年毎、 500時間 使用毎	オイル オ	オイル交換	■オイルキャップを外し本体をうつ伏せに倒し オイルを抜いてください。	
			<ul><li>■規定量の新しいオイルをゆっくり給油して ください。オイルに空気が混じらないよう ご注意ください。</li></ul>	

## 6-2. フィルターの点検

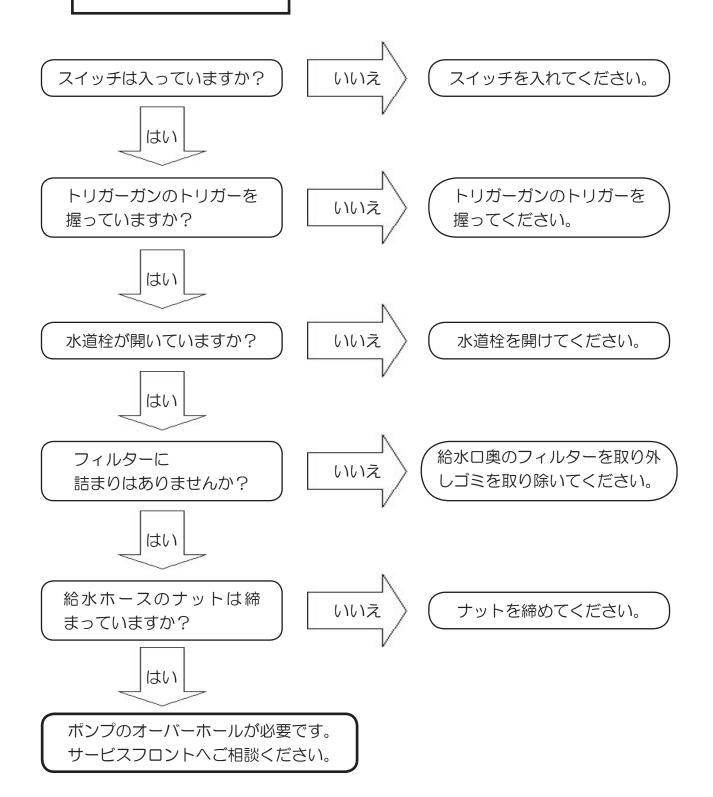


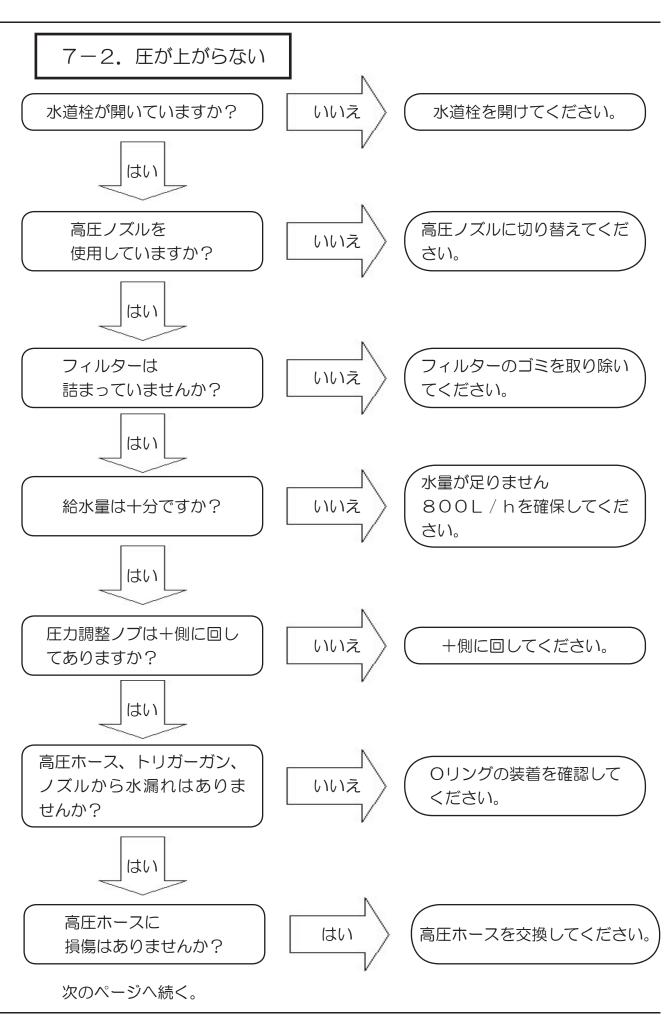
給水フィルターの点検 給水口奥のフィルターを取り外し流水でゴミを 取り除きもとの状態に戻してください。

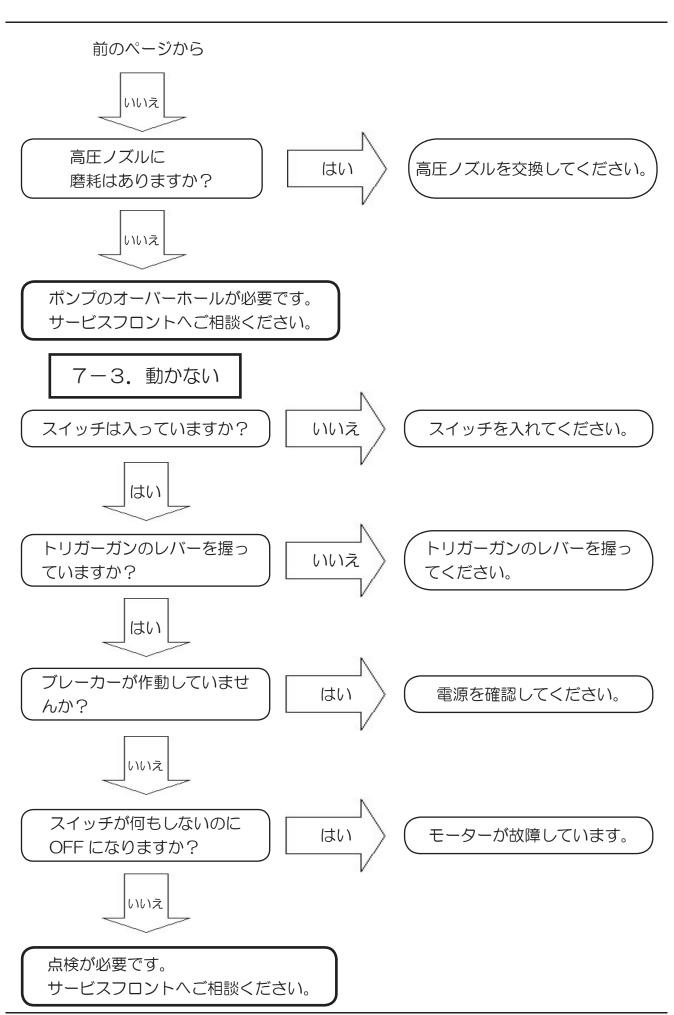


洗浄剤フィルターの点検 洗浄剤フィルターをホースから引き抜き、流水で ゴミを取り除きもとの状態に戻してください。

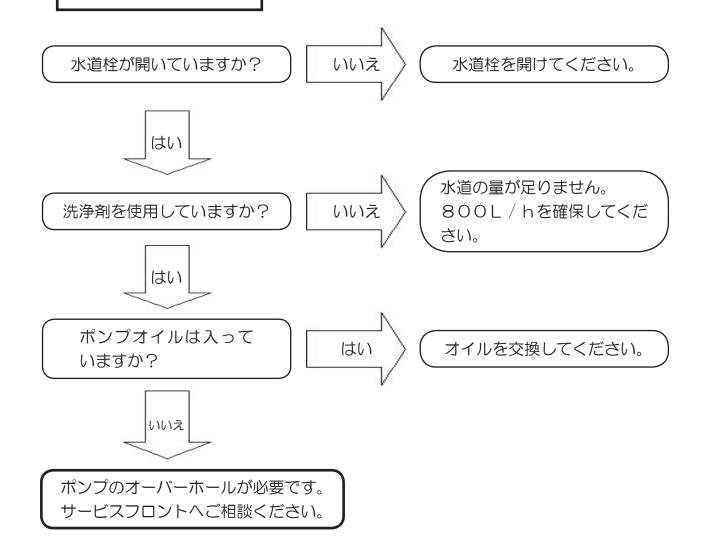
## 7-1. 水が出ない







## 7-4. 異音がする



## 8. 凍結防止

凍結する場所には保管をしないでください。

冬季はできれば暖房の入った場所での保管が望ましく、できない場合は不凍液の ご使用をお奨めいたします。

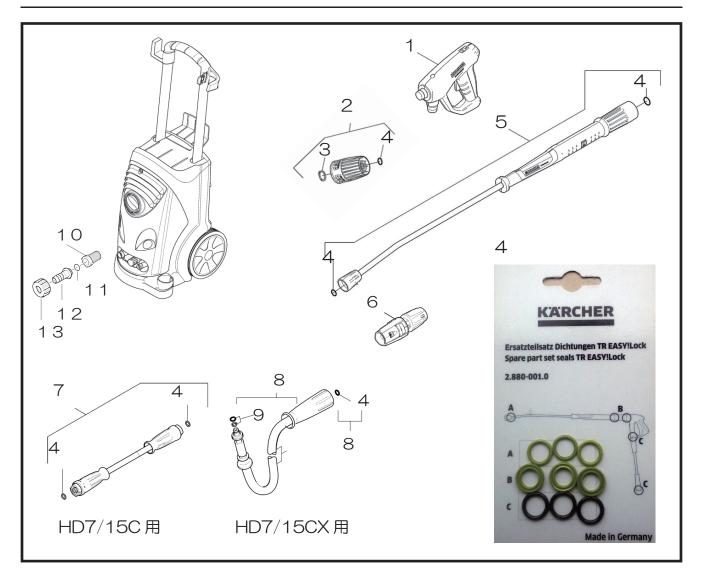
- 1. 洗浄機のスイッチを入れ何秒か動かし、ポンプ内に残っている水をできるだけ排水してください。
- 2. 高圧ホースにねじれがないようにして収納してください。
- 3. 凍結しないほこりのかからない場所に保管してください。

凍結する恐れがある場合には、凍結防止のため外気温度に適した不凍液を本体に 自吸させ保管してください。

## ◆不凍液は再利用できます

- 1 通常の洗浄方法の要領で給水しながら運転し、トリガーガンのトリガーを握り不凍液を容器に回収してください。
- 2 回収した不凍液を再利用する場合は、不凍液内のゴミや汚れをろ過し濃度を確認してから ご使用ください。

# 9. 補修部品



番号	名称	注文番号
1	トリガーガン	4.118-005.0
2	サーボブレスユニット	4.118-007.0
3	ロッキングリング	7.343-069.0
4	Oリングセット(9個組)	2.880-001.0
4 C	高圧ホース用Oリング(5個組)	2.880-990.0
5	スプレーランス	4.112-006.0
6	3ジェットノズル	4.117-036.0
7	高圧ホース(HD7/15C用)	6.110-034.0
8	高圧ホース(HD7/15CX用)	6.110-036.0
9	Oリングセット	4.363-691.0
10	フィルター	6.414-252.0
11	Oリング	6.362-395.0
12	ホースステム	5.443-282.0
13	ナット	5.311-071.0

- ■仕様変更等により商品が図と一致しない場合があります。
- ■部品番号は予告無く変更になる場合があります。

## 10. アクセサリーの取り付けについて

EASY!Lock 対応のマシン、アクセサリーに EASY!Lock 非対応のアクセサリーを取り付ける場合は、別途アダプターが必要になります。必要に応じてアダプターをご購入ください。

EASY!Lock 対応

アダプター注文番号

EASY!Lock 非対応のアクセサリー

EASY!Lock 高圧ホースと、EASY!Lock 非対応の高圧ホースを延長する場合







4.111-029.0

EASY!Lock 高圧ホースを、EASY!Lock 非対応のトリガーガン・機械に取り付ける場合









4.111-030.0

EASY!Lock スプレーランスを、EASY!Lock 非対応のトリガーガンに取り付ける場合







4.111-031.0

EASY!Lock トリガーガンに、EASY!Lock 非対応の高圧ホース差し込みタイプを 取り付ける場合







4.111-032.0

EASY!Lock 対応

アダプター注文番号 EASY!Lock 非対応のアクセサリー

EASY!Lock トリガーガンに、EASY!Lock 非対応のスプレーランスを取り付ける場合







4.111-033.0

EASY!Lock トリガーガンもしくは機械に、EASY!Lock 非対応の高圧ホースを取り付ける場合









4.111-034.0

EASY!Lock アクセサリーを、EASY!Lock 非対応のスプレーランスに取り付ける場合







4.111-035.0

EASY!Lock スプレーランスに、EASY!Lock 非対応のアクセサリーを取り付ける場合











4.111-036.0

<アダプターの接続方法の目安>



EASY!Lock 非対応 のアクセサリー取付側 (黒)

## 11. ユーザー登録・保証

ユーザー登録をお願い致します。ケルヒャー ジャパン株式会社では、十分 なアフターサービスを提供するために、当社業務用製品をご購入いただい たお客様にユーザー登録をお願いしております。



<ユーザー登録いただいたお客様限定>

ご購入日から1年間の保証期間を ご購入から2年間に延長いたします。

そのほか、お得なキャンペーンや新製品のご案内を お送りします。ぜひご登録ください。

## <ユーザー登録方法>

ケルヒャー ジャパン株式会社のウェブサイトからご登録ください。 サービス - 業務用製品ユーザー登録

- ・ご購入から30日以内にご登録ください。
- ご登録には製品名とシリアルナンバー(製造番号)が必要です。2台以上ご購入いただいた場合も1台ずつご登録ください。

## <保証>

保証規定については、同梱の保証書をご確認ください。

## <お問い合わせ先>

ケルヒャー ジャパン株式会社 サービスフロント

TEL:0570-78-3140

メール: service@karcher.co.jp

## 登録情報について

お客様にご登録いただいた個人情報は第三者に提供することはありません。

尚、ユーザー登録情報は、保証期間内のサービス活動及びその後の安全点検活動のために利用させていただく場合がございますので、ご了承ください。

当社の個人情報保護の取り組みについては、ケルヒャー ジャパン株式会社のウェブサイトでご覧いただけます。

## 12. お問い合わせ先

くサービスフロント>

業務用製品の故障、修理についてのお問い合わせは、 ケルヒャーサービスフロントへご連絡ください。

受付時間:月~金 AM9:00~PM5:00

(祝祭日、当社休日を除く)

TEL: 0570-78-3140

FAX: 045-438-1320

■ホームページから修理を申し込まれる場合は

https://www.kaercher.com/jp/

⇒サービス

⇒業務用製品

⇒修理メニュー

⇒出張修理サービス

- ⇒詳細情報・修理のお申込み方法はこちらから
  - ⇒出張修理申込書(PDF)はこちら(FAXで申込み)
  - ⇒出張修理お申込みフォームはこちら(ホームページから申込み)
- ■製品に関するお問い合わせはお近くの営業拠点までご連絡ください。

弊社ホームページからお近くの拠点をご確認頂けます。

ホームページから拠点を確認する場合は

https://www.kaercher.com/jp/

⇒会社情報

⇒営業拠点